

卒業研修成果発表展(K-WORKS 2013) 発表題目一覧

東北工業大学 工学部 環境情報工学科(環境エネルギー学科)

○開催日時:2014.2.21(金)~2.26(水) 10:00-20:00 (17:00以降はパネル展示のみ)

○開催場所:東北工業大学 一番町ロビー 1階

第1セッション

■ 加藤研究室

1-1	イリジウム酸化物中間層の電気化学的検討と耐久性	直江 潤季
1-2	スズ-イリジウム複酸化物中間層の電気化学的検討と耐久性	脇山 亨
1-3	海水電解用酸素発生極劣化の電気化学的検討	佐藤 雅樹
1-4	無電解酸化物メッキ法を用いて作製した酸素発生用陽極の実用の可能性	石渡 伸之
1-5	高温アルカリ水電解用高活性陽極の創製	黒須 尚樹

■ 佐藤研究室

1-6	スラブ状結晶を用いた側面励起型太陽光励起レーザーにおける励起強度分布解析	菊池 亜紀朗 小室 勇豊
1-7	高出力半導体レーザーを用いた太陽光励起用Nd:YVO ₄ レーザーヘッドの動作試験	佐藤 裕太 佐藤 慶臣
1-8	異なる共振器構成による波長2.05 μm中赤外固体レーザーの動作特性の比較	佐藤 凌 柳沼 大祐

■ 穴澤研究室

1-9	海岸林内での感染症の拡散抑制に効果的な樹木の配置	松田 美晴
1-10	森林における多種の樹木の競争と共存について	佐藤 幸希 藤田 優太郎
1-11	災害時の避難における援助の有効性と問題点	松浦 和紀 工藤 嵩平
1-12	水稲害虫の生物的防除の有効性と問題点	松浦 広樹 小野寺 諭
1-13	複数の竹林管理方法の有効性	小野寺 貴志

■ 葛西研究室

1-14	白金ウルトラマイクロ電極及びデュアルディスク電極の作製方法とその応用	佐藤 大輔 守 晃史
1-15	Os-HRP修飾電極及びデュアルディスク電極の作製方法及び基本的特性評価	菅井 智也 山田 圭佑

■ 宮本研究室

1-16	EV駆動用鉛バッテリーの再生システムに関する研究	大沼 亮介
1-17	リチウムイオンバッテリー温度特性の実験的考察	鈴木 孝典
1-18	リチウムイオンバッテリー安全性検討	阿部 翔太
1-19	移動手段のスマート化による燃費・CO ₂ 特性の検討	國澤 和哉
1-20	EVのリチウムイオンバッテリー換装による航続距離の延伸その1	大地 大輔
1-21	EVのリチウムイオンバッテリー換装による航続距離の延伸その2	類家 政貴
1-22	太陽光発電を用いた屋内用独立電源システムの設計・製作	立花 昂大

■ 齋藤研究室

1-23	太陽電池エネルギー変換効率の波長依存性	武澤 港斗
1-24	赤道儀方式太陽追尾装置の開発	及川 匡史
1-25	太陽追尾の動力軽減化に向けた可能性の検証と装置製作	川野 史人
1-26	太陽光発電におけるキャパシタ利用研究	阿部 聖史
1-27	太陽光発電パネルのハイブリッド利用	尾形 正之
1-28	放射率測定と太陽光発電パネルの熱利用	宇佐美 輝
1-29	各種材料の放射率評価	森戸 亮介
1-30	パネル式輻射冷暖房方式の特性評価	門間 大輝

第2セッション

■ 内田研究室

2-1	福島県沖で水揚げされた魚介に含まれる放射性物質濃度の傾向と摂取量推算	大友 健太
2-2	食品中に含まれる食品添加物の摂取量推算	穴戸 保範
2-3	宮城県におけるPM2.5吸入暴露量の行動属性変化	水沼 桂
2-4	水道水消毒方法と有機ハロゲン系消毒副生物の生成相関	花屋 翔大 石黒 寛喜
2-5	宮城県の浮遊粒子状物質濃度とその影響因子評価	沖 忠親 桐生 穂高

■ 小祝研究室

2-6	地球温暖化の30年 -報道の変化から見える日本の将来とは-	佐藤 寛
2-7	都市のヒートアイランドの要因と対策 -屋上緑化を普及させるためには-	長野 太輔
2-8	容り法の現状と課題 -容り法とEPRの関係から-	伊澤 奈美
2-9	東日本大震災のがれき処理の現況について -広域処理の今後の課題-	奥山 祐太
2-10	脱原発による電気料金の変化についての現状分析	加藤 芳紀
2-11	東日本大震災後の宮城県地域の復興の現状 -気仙沼市の復興を事例に-	柴田 康平
2-12	国立公園の保護と利用の優先順位 -富士山を事例に-	谷口 祐太
2-13	被災地気仙沼の復興計画 -海と生きる町の「今」-	加藤 美緒
2-14	生活環境と健康 -生活習慣病における肥満の原因とその影響-	橋本 慶

■ 山田研究室

2-15	カワニナ(<i>Semisulcospira libertina</i>)の忌避行動に基づく汚水処理放流水の影響評価に関する研究	佐藤 啓信 石川 良樹
2-16	東日本大震災後の北上川河口ヨシ原の現状評価と製鋼スラグを用いたヨシ再生方法に関する研究	平野 和泉 本田 悠真 渡辺 悟史

■ 江成研究室

2-17	高濃度塩分を含む浸出水を処理する人工湿地におけるヨシの生育特性に関する考察	仁科 大樹
2-18	高濃度塩分を含む浸出水を処理する人工湿地からの流出挙動に関する考察	高橋 武弘
2-19	室内実験における蒸発量及びヨシ蒸散量に関する考察	浅井 裕吾
2-20	高濃度塩分を含む浸出水を処理する人工湿地における窒素除去に関する考察	小林 大介
2-21	高濃度塩分を含む浸出水を処理する人工湿地における有機物除去に関する考察	氏家 大地
2-22	家庭排水を対象とした人工湿地の浄化特性に関する考察	佐々木 基喜

■ 近藤研究室

2-23	古紙をリサイクルしたエコプロダクツの開発	岡田 瑞樹
2-24	パプアのチョコレートと塩竈の藻塩を使ったフェアトレード商品の開発	大野 恵里香
2-25	学生のための防災クリアフォルダーの制作 -防災意識の向上と防災知識の普及啓発-	成田 未来
2-26	津波被害を受けた小学校における復興支援と評価 -2012年度仙台市立中野小学校での取り組み-	今野 貴大
2-27	復興絵馬ワークショップの講義に関する評価 -2013年度仙台市立七郷小学校での取り組み(1)-	高橋 翔也
2-28	復興絵馬ワークショップのクイズに関する改善と評価 -2013年度仙台市立七郷小学校での取り組み(2)-	佐藤 佑樹
2-29	復興絵馬ワークショップによる児童の意識変化 -2013年度仙台市立七郷小学校での取り組み(3)-	畑崎 貴裕
2-30	SNSによる復興絵馬ワークショップの情報発信と効果 -2013年度仙台市立七郷小学校での取り組み(4)-	佐々木 養太